

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	都城市	代表者名	池田 宜永
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	総合政策部デジタル統括課
担当者役職	主査	担当者氏名	野田 佳和
住所	885-8555 宮崎県都城市姫城町6街区21号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	経営者層DX研修
概要	経営者層のマインドセット及びシェアリングエコノミーに係る知識習得		
支援を求める分野	シェアリングエコノミー 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年11月27日	講演(実地)	15時15分	16時15分	
				活動時間（分）	60
2-2. 派遣場所	会場名	都城市役所	最寄駅	都城駅	
	所在地	宮崎県都城市姫城町6街区21号	最寄駅からの交通手段	車	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	当市の管理職職員を対象に、DX推進において欠かせない管理職の役割についてお話いただく中で、管理職の役割が昔と今では変わってきており、今の管理職は何をしなければならぬかをわかりやすく説明していただいた。また、講義の中で当市のDXに係る取組を評価いただき、受講者の今後の取組へのモチベーションも上がる講義をしていただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	200人
	自治体職員	住民	企業・団体
	人数	200	その他(学生など)

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・DX推進、デジタル人材育成において、求められる経営者像について、経営者層への研修機会がなく、その必要性についての認知が低い。 ・デジタル化を強力に推進しており、100を超えるデジタル関連事業を実施しているが、シェアリングの考え方にたったデジタル関連事業の立案ができていない。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・DX推進において経営者層に求められるマインドセットの醸成 ・生産年齢人口の減少という課題に対応するために、地域社会における新たな価値創造のリーダーシップを発揮できる人材となるとともに、後進の育成ができるよう意識醸成

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	DX推進の意義そして、経営者層に求められる役割について下記内容のご説明いただいた <ul style="list-style-type: none"> 自治体においてなぜDXが必要なのか 地域課題を解決するためのシェアリングの考え方、事例 自治体DXを進める上で、管理職に求められるマネジメントの視点、その方法等 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	講演を通じて、DX推進およびデジタル人材育成における管理職の具体的な役割と責任について理解を深めることができた。また、地域課題解決のためのシェアリングの考え方、シェアリングを基本としたデジタル推進の重要性についてもご説明いただき、生産年齢人口の減少という課題に対してどのようなアプローチをしていかなければならないのか、イメージを共有することができた。全体を通して、これからは担っていく職員の育成に必要な管理職のマネジメント手法についてご教示いただき、管理職の意識醸成となる機会となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 特になし
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回の講演は、本市の管理職職員にDX推進の必要性、その中で求められるマインドセット、後進育成のための意識醸成を目的として行ったため、アンケートは不要と判断しました。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
4-4. 事業の最終的な目指す姿	地域資源が少なくなる中で、シェアリングの考え方を踏まえた地域情報化を図り、地域課題解決のためのデジタル事業を立案。シェアリング事業の特性である費用面でも持続可能なサービスにより、住民が安心して住み続けられる地域を創造する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

